栃木 県老連だより

第143号
〈平成28年10月10日発行〉
栃木いきいきクラブ
(一財)栃木県老人クラブ連合会
〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 2階
TEL:028-621-4787
FAX:028-621-4767

単位老人クラブ数	1,695クラブ
会員数	70,729人
発行部数	8,000部
発行	年４回（4･7･10･1月）

目次

●第30回栃木県老人クラブ大会開催…1
●地域いきいきコーナー……………………4
●県民福祉のつどい…………………………6
●老人クラブ大会大会宣言…………………6
●サークル活動発表大会……………………8
●栃木いきいきクラブ大学校入学式…11
●第７回広報紙コンクール審査結果……12
●社会奉仕活動の状況………………………15
●地域包括ケアシステムと
生活支援分野への高齢者の社会参加…16
●お知らせコーナー…………………………19
●クイズコーナー……………………………19

第30回 栃木県老人クラブ大会開催される

106団体、28名が県老連会長表彰を受賞

9月8日（木）第30回栃木県老人クラブ大会が、県内各地から約600名の会員が参集し、栃木県教育会館大ホールを会場に盛大に行われました。

会長のあいさつの後、優良老人クラブ30団体、老人クラブ育成功労者28名、県老連活動賞8団体、加入促進運動優良市町老連及び単位老人クラブ63団体、広報紙コンクール優良老人クラブ5団体が県老連会長表彰を受けました。

また、2団体に全老連活動賞の伝達が行われました。

大会は、ご来賓の福田富一知事を始め、五月女裕久彦県議会議長、上野通子、渡辺美知太郎両国会議員からご祝辞をいただいた後に大会宣言を採択して終了しました。

地域包括ケアシステムの構築を目指す今こそ、老人クラブ活性化の好機！

黒圖盛男会長からは、大会開催に当たっての関係機関への謝辞、会員の協力と支援に対する感謝の言葉が述べられた後、男女とも平均寿命が80歳を超えた現状で、高齢者自らが、地域において組織力・動員力を活かした社会活動の主役として、持てる知識を存分に発揮することが求められている。また、国が2025年を目途に「地域包括ケアシステム」の構築を目指しているが、これまで友愛訪問や見守り活動など、地域に根ざした活動を展開してきた老人クラブには、大きな期待が寄せられており、この社会の要請を老人クラブ活性化の好機と捉えて、会員増にも結びつけたいと力強いあいさつがありました。

育成功労者受賞者代表
小山市老連　尾﨑 洋子さん

優良老人クラブ（30団体）

- 峰南クラブ（宇都宮市）
- 旭ヶ丘福寿会（宇都宮市）
- 峰三第一椿齢会（宇都宮市）
- さつき長寿会（宇都宮市）
- 栃木いきいきクラブ つつじ会（足利市）
- やまぶきクラブ（足利市）
- 今福南福寿会（足利市）
- 前原長寿会（栃木市）
- 駒場宿下長生会（栃木市）
- 鷲宮長寿会（栃木市）
- 小中町万寿会（佐野市）
- 原町白寿会（佐野市）
- 北赤塚あおぞらクラブ（鹿沼市）
- 温泉駅前なごみ会（日光市）
- 猪倉新町楽友会（日光市）
- 間々田二丁目華の会（小山市）
- 押切はなぶさ会（小山市）
- 飯貝第1福寿会（真岡市）
- 久下田春来町老人クラブ（真岡市）
- 中薄葉いきいきクラブ（大田原市）
- 中いきいきクラブ（矢板市）
- 東赤田高齢者部会（那須塩原市）
- 鷲宿松鷲会（さくら市）
- 大金台いきいきクラブ（那須烏山市）
- 川南長寿会（下野市）
- 平・笹原田平成会（市貝町）
- 寿楽会（芳賀町）
- 大久保親睦会（塩谷町）
- 中郷シニアクラブ（高根沢町）
- 千振長寿会（那須町）

老人クラブ育成功労者（28名）

- 東原　勧（宇都宮市）
- 大島　和則（宇都宮市）
- 手塚　佳彦（足利市）
- 今泉　倆一（足利市）
- 上村　眞一郎（足利市）
- 佐藤　正弘（栃木市）
- 大阿久　昌夫（栃木市）
- 阿部　宏（佐野市）
- 石塚　弘持（佐野市）
- 舩木　昇（鹿沼市）
- 金田　教（鹿沼市）
- 五月女　ヨシエ（日光市）
- 土田　治男（日光市）
- 中田　正男（小山市）
- 尾﨑　洋子（小山市）
- 深谷　早苗（真岡市）
- 星野　光一（真岡市）
- 増渕　芳子（大田原市）
- 薄井　すい（矢板市）
- 小黒　淑文（那須塩原市）
- 磯嶋　トミ（さくら市）
- 野木　勝（那須烏山市）
- 曽我　祐久（下野市）
- 青木　浩（市貝町）
- 細内　朋子（壬生町）
- 舩山　清（塩谷町）
- 伊奈　義男（高根沢町）
- 小川　泰子（那珂川町）

【県老連活動賞】

仲間づくり部門（3団体）

●地区老連

南押原地区連絡協議会（鹿沼市）

●単位クラブ

雀宮西原北長生会（宇都宮市）

雀の宮下町寿会（宇都宮市）

健康づくり部門（4団体）

●市町老連
さくら市いきいきクラブ連合会

●単位クラブ
清原台5丁目ひまわり会（宇都宮市）
お元気くらぶ山王会（宇都宮市）
自由ヶ丘長生会（日光市）

ボランティア部門（1団体）

●単位クラブ
針生はまぎくの会（矢板市）

【加入促進運動優良老人クラブ】

クラブ数又は会員数が増加した市町老連（6団体）

●市町老連
宇都宮市老人クラブ連合会
小山市老人クラブ連合会
大田原市老人クラブ連合会
上三川町シニアクラブ
いちかいシニアアクティブクラブ
高根沢町シニアクラブ

10名以上又は20%以上会員が増加した単位クラブ（57団体）

峰南クラブ（宇都宮市）
松風台老人クラブなかよし会（宇都宮市）
岡本台ハイツゆうゆうクラブ（宇都宮市）
雀の宮下町寿会（宇都宮市）
中丸長寿会（宇都宮市）
錦ひばりクラブ（宇都宮市）
今宮2丁目陽寿会（宇都宮市）
なのはな（足利市）
境町第一寿クラブ（足利市）
松寿会（足利市）
八幡五ふじの会（足利市）
藤本町高砂会（足利市）
はつらつ大町（栃木市）
皆川第5福寿会（栃木市）
大塚上区のぞみクラブ（栃木市）
大塚宿いきいきクラブ（栃木市）
土与いずみ会（栃木市）
西野田第2友愛会（栃木市）
鷲宮長寿会（栃木市）
宿裏長寿会（栃木市）
石塚長楽会（佐野市）
茂呂のぞみ会（鹿沼市）
楡木町寿町寿楽会（鹿沼市）
貝島町福寿会（鹿沼市）
倉本三峯会（鹿沼市）
川治すみれ会（日光市）
小倉町五丁目百寿会B（日光市）
清滝3丁目清寿会（日光市）
独鈷沢老人クラブ十王会（日光市）
花の町ゴールデンシルバーズ（日光市）
泉ヶ丘老人クラブ寿会（小山市）
西黒田上長寿会（小山市）
喜沢東部長寿会（小山市）
梁ふれあいクラブ（小山市）
荒町第2福寿会（真岡市）
柳林いきいきクラブ（真岡市）
南金丸東部百寿会（大田原市）
宇田川長寿会（大田原市）
薄葉第二いきいきクラブ（大田原市）
木佐美喜楽会（大田原市）
三島長寿会（那須塩原市）
古町もみじ会（那須塩原市）
関谷万年会（那須塩原市）
蒲須坂明友会（さくら市）
生田目和合会（益子町）
平・笹原田長生会（市貝町）
市塙下町福寿会（市貝町）
大久保シニアクラブ菊水会（市貝町）
刈生田寿会（市貝町）
六美南部旅クラブ（壬生町）
緑友会（壬生町）
東房長寿会（塩谷町）
花岡東上友楽会（高根沢町）
大島高年クラブ（那須町）
室野井交流会（那須町）
ふれあい元気会（那珂川町）
中央福寿会（那珂川町）

広報紙コンクール優良老人クラブ（5団体）

最優秀賞　柳寿会（栃木市）
優秀賞　片柳町絆・夢クラブ（栃木市）
〃　片岡寿会（矢板市）
佳作　金吹町愛宕会（佐野市）
〃　市塙下町福寿会（市貝町）

【全老連活動賞】（伝達）

仲間づくり部門（1団体）

峰三第一椿齢会（宇都宮市）

その他の活動部門（1団体）

錦ひばりクラブ（宇都宮市）

仲間が集い生きがいを求めて！

佐野シニアクラブ連合会
葛生本若会（くずうもとわかかい）
会長　前川昭一

葛生本若会は、葛生駅を挟んで東西に隣接している葛生本町のいきいきクラブで、会員は72名です。

気心の知れた仲間づくりを通して、生きがいと心身の豊かさを養うことをコンセプトに多様な活動を展開しています。

定例会は、本町公園の清掃終了後に実施し、毎月の誕生日該当者にはお祝いの品を進呈し、会員同士が祝福します。

また、高齢者の経験と知識を社会のためにと、友愛活動と社会貢献を推進しており、奉仕の一環として「エコキャップ運動」は会員各位の取り組みで、小さなキャップを集めて、ワクチンなどの医療支援で世界の子供たちの命を救おう運動を継続中です。

年間の主な行事は、定期総会（兼観桜会）・新年会・レクリエーション大会で、大勢の会員が参加できるように企画しています。

昨年は、楽習出前講座の特別企画「心も脳もストレッチ」と題して認知症予防ゲームを実施しました。その他「マイナンバーとは」「交通安全講習会」等、行政や葛生交番の協力を得て講話を受けました。秋のイベントとして「湯田中温泉と善光寺参り」の一泊二日の旅行。気の知れた仲間との旅は、お互いの距離が縮まった手応えを感じました。

葛生本若会も創立56年を迎えてこれからもいろいろな企画を通して、健康な心身の維持と仲間づくり、生きがいのある日々を目指し楽しい会の運営にしていきたいと考えています。

ポイントを貯めて健康づくり・仲間づくり

矢板市シニアクラブ連合会

矢板市シニアクラブ連合会では、矢板市が今年度から介護保険事業として開始した、「やいた元気シニア地域活動応援ポイント事業（お元気ポイント事業）」への参加登録を推奨しています。

この事業は、事前に登録した方が、市が認めるボランティア活動や生きがいづくり活動に参加した場合に、その実績に応じて現金を含む様々な特典と交換可能なポイントがもらえるというものです。「シニアクラブ」と、「会員」個人がこの事業に登録し、シニアクラブ活動に参加することでポイントを貯めることができるようになりました。

その結果、新規会員の増加や、新規シニアクラブの立ち上げにつながり、普段クラブの活動になかなか参加しない会員が、ポイント事業への登録をきっかけに参加するようになった事例もあります。

今後もお元気ポイント事業への登録をきっかけに、継続してクラブ活動へ参加する会員を増やし、シニアクラブが健康づくりや仲間づくりの場となって地域に根ざしていきたいと思います。

躍動するシニアクラブ

真岡市老人クラブ連合会
高勢町長寿会

私たちの地域は、40年前にできた住宅地で3千人が生活しています。本会は、自治会設立と同時に発会し、10人程度の会員から始まりましたが、現在は60人の会員が在籍しています。活動は、月1回の定例会のほかに、10年前に立ち上げた20のサークルで、会員が活動しています。昨年は延べ500人で、6か月をかけ「切り絵」の大作を作り、市老連・県老連の各作品展に出品する機会があり好評を得ました。

また、2年前には、老人クラブが運営主体のモデル地区として始めました。「ふれあいサロン」を友の雰囲気で始めたところ非常に喜ばれており、現在、高勢町地区に5か所開設しています。老人クラブ主体のサロンが市全体に拡充していけばと思います。

今年の6月には近隣のクラブと合同日帰り旅行を実施し、40数人の参加を得て群馬県に行きました。車中ではカラオケで賑わい、楽しい旅行になりました。

私たちの年代は戦後の平和な日本を築き一生懸命働いてきた仲間です。お互いを尊重し合い、さらに地域で親しまれる活動を続けていきたいと思います。

地域いき

楽しく有意義なクラブ活動を目指して

那須町老人クラブ連合会
会長　髙久巻江

8月24日、那須町文化センター大ホールにおいて「那須町高齢者健康のつどい」を開催しました。

この事業は、平成元年より町から委託を受けて行っている事業で、今年で28回目を迎えます。

役員会でアイディアを出し合い内容を検討した結果、今年は「ふれあい健康教室」と「演劇鑑賞」の二部構成で開催しました。健康教室では、那須町で健康体操の普及を行っているボランティアのすまいるサポーターの皆さんに自宅でも行える健康体操を教えていただきました。また、演劇鑑賞は那須塩原市にある劇団「らくりん座」による「おこんじょうるり」の演劇を鑑賞しました。開催にあたっては、老人クラブの活動を地域の方に知っていただくために、「那須町高齢者健康のつどい」のパンフレットを7000部作成し、町内全戸に配布し、PR活動を行いました。

当日は、一般の方を含め300人以上が参加し、健康教室で体を動かし、三味線の演奏と共に繰り広げられる演劇を鑑賞し、心身ともにリフレッシュすることができました。今後も地域で那須町老人クラブ連合会が楽しく、有意義な活動を行っていけるように頑張っていきたいと思います。

第22回　栃木県民福祉のつどい

8月26日（金）栃木県総合文化センターメインホールで、第22回栃木県民福祉のつどいが開催され、優良老人クラブ9団体と老人クラブ育成に功労のあった2名が知事表彰を受けられました。

優良老人クラブ9団体、2個人を代表して知事から賞状を受け取る大下前県老連副会長

●優良老人クラブ・老人クラブ育成功労者

黒木橋中部福寿会（宇都宮市）
和　幸　ク　ラ　ブ（宇都宮市）
浅　沼　福　寿　会（佐野市）
酒　野　谷　長　寿　会（鹿沼市）
上薄葉わかさ会（大田原市）
勝　山　松　寿　会（さくら市）
仁　良　川　下　睦　会（下野市）
北　中　高　砂　会（益子町）
太田シニアクラブ福寿会（高根沢町）
大　下　又　吉（宇都宮市）
鈴　木　康　子（鹿沼市）

大会宣言

我が国は、世界に類を見ない急速な少子高齢化の進展により、国内人口の4人に1人が高齢者という状況になっています。このような社会構造の中で、高齢者が社会の担い手として果たす役割は益々重要となり、地域活性化に不可欠の存在となっています。老人クラブはその組織力を更に充実させ、豊富な経験や知識を地域社会に積極的に還元し、住みよい街作りを推進していくことが求められております。

本日ここに、第30回栃木県老人クラブ大会の開催に当たり、私たち7万人余の老人クラブ会員は決意を新たに、「創造と連帯の輪を広げて～心豊かな21世紀を」のスローガンのもと、生きがいを高め、社会の担い手としての自覚を持ち、互いに健康長寿を喜びあい、やさしさ溢れる明るい地域社会の実現を目指し、全国老人クラブのメインテーマである「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を、実効あるものとするため、次の事項を実践することを誓い、宣言します。

一、健康で自立した、生きがいのある生活の充実

一、魅力あるクラブ活動の充実と1万人会員増強運動の推進

一、地域支え合い活動の展開と語らいの場の充実

一、他世代や団体と連携し、住みよい地域づくりの推進

一、地域文化の活性化や環境美化の促進

平成28年9月8日
第30回栃木県老人クラブ大会

第20回栃木県老人クラブサークル活動発表大会を開催

15市町老連から22団体293名が参加

9月8日（木）、第30回栃木県老人クラブ大会の後を受けて、第20回栃木県老人クラブサークル活動発表大会が栃木県教育会館大ホールを会場に開催されました。

15市町老連からの22団体293名の出演者をはじめ、役員、応援者など合わせて600名余が集い、盛大かつ華やかに開催され、日ごろのクラブサークル活動の成果を存分に披露しました。

演技終了後に県老連束原副会長から講評があり、①披露されたすべての演目の内容が大変良かったこと、②舞台を見ていて各グループの仲間の強い絆を感じたこと、③今大会は、出し物を和洋で分けると「和」の出し物が多く、それぞれ地域の伝統への関心の高さを感じたことなどが述べられ、最後に、日頃の活動を通じて築いた仲間との絆を今後の様々な地域活動に活かし、老人クラブの活性化につなげてほしいと期待の言葉が述べられました。

大正琴：八條大正琴の会（真岡市）

ハーモニカ：ジョイフルリバーアンサンブル（さくら市）

コーラス：宇老連うたの会（宇都宮市）

コーラス：カナリア（足利市）

踊り：金田地区サークル（大田原市）

舞踊：舞踊愛好会（上三川町）

舞踏：山和会（矢板市）

踊り：新橋ローズクラブスポーツダンス部（野木町）

舞踊：惣社町西区元気クラブ（栃木市）

四つ竹健康おどり：平成町和楽クラブたんぽぽ会（茂木町）

パドル体操：鹿沼市老連女性部（鹿沼市）

民舞：民舞サークル（高根沢町）

詩舞:なかよしクラブ(那須烏山市)

フラダンス:フラ・カトレア(日光市)

新舞踊:雀老連趣味の会(宇都宮市)

踊り:上塩原長寿会(那須塩原市)

平成28年度 栃木いきいきクラブ大学校を開校しました

7月27日、とちぎ健康の森において平成28年度栃木いきいきクラブ大学校の入学式が行われました。

この大学校は、市町老連の組織強化や若手の実践リーダーの養成を目的に平成14年度から開校し、継続的・体系的な学習プログラムのもと、市町老人クラブの活性化と高齢者の健康づくりをはじめとした地域活動を推進することを目指しています。

第15期生となる今回は、県内12の市町から40名（男性25名、女性15名）が入学しました。

誓いのことば

学生証交付

第７回 広報紙コンクール

柳寿会（栃木市柳橋町）の広報紙『柳寿会だより』が最優秀賞に

今年度第7回を迎えた広報紙コンクールには、前年度より5クラブ少ない8単位クラブから応募があり、県老連広報部会、正副会長会議において厳正な審査の結果、次のとおり入賞作品を決定しました。

受賞クラブは、9月8日開催の県老人クラブ大会で表彰を受けました。

今回、最優秀賞に選ばれた栃木市の柳寿会は、24年度、25年度にも最優秀賞を獲得しており、今回で3度目のトップ入賞になります。

広報紙の発行は、クラブの会員間で様々な情報を共有できることから、老人クラブ活動の活性化を図る上で大きな効果があるだけでなく、会員以外の関係者の方々にも活動内容を知っていただき、理解を深めてもらえることから、新規の会員獲得も期待できます。

広報紙を作成していないクラブにあっては、ぜひ発行を検討していただきたいと思います。初めから高度な内容を求めるのではなく、まずはクラブの日頃の活動報告や事業報告など、身近なところから始めてみてはいかがでしょうか。今年度は応募作品が少なかったので、来年度には多くのクラブの応募を期待しています。

◆最優秀賞　柳寿会（栃木市）

◆優 秀 賞　片柳町絆・夢クラブ（栃木市）
　　　　　　片岡寿会（矢板市）

◆佳　　作　金吹町愛宕会（佐野市）
　　　　　　市塙下町福寿会（市貝町）

栃木市　柳橋町　柳寿会だより　第16号

平成28年　5月　1日発行
発行責任者　　小倉理一

☆　盛況だった新年懇親会！！　　カルタ取りに湧く！！

恒例の新年懇親会は、1月26日(火)　AM11:00より開かれた。役員11名は9時に公民館集合。男子役員はテーブルのセッティング、女子役員は台所でお吸い物つくり、配膳の準備。
今年は55名の参加者で過去最高！　役員さんも大変でした。
「かるた」は、栃木の方言で、なまりの入った文章。読む人を選ぶのに苦労した。悩んだあげく訛りの強い小倉会長に決定。笑いと歓声のもと、約1時間で終了。
小腹の空いた後の懇親会は、大いに盛り上がりました。

楽しかった懇親会　柳橋町公民館にて　　小倉会長あいさつ　明るく・楽しく・元気よく！！

☆　「柳寿会」　入会の記　　小久保弘一

私は、昨年7月に入会させていただきました。小倉会長より、グラウンド・ゴルフへの参加を呼びかけられたのが契機でした。未だ若いつもりで正直、老年意識の薄かった私ですが、当年とって79歳は、いかに虚勢を張っても年には勝てない面も現れ、同世代の方々と、親しく・楽しく交流しつつ、場合によっては助け合うことが最良と理解し、柳寿会の活動に納得、賛同しているところです。
お陰様で、グラウンド・ゴルフを通じて、新しいお知り合いも増え、更にその先へと繋がりが広がり、感謝しております。未だ柳寿会行事への参加は、輪投げ懇親会のみですが、会場の雰囲気は上々で、役員の方たちの気配りと、皆さんの親切さが嬉しく、楽しい時間を過ごさせていただきました。
今後は、各行事に積極的に参加するつもりです。又私ごと、永年当地を離れていてのUターンですが、全くの新住民のつもりで、少しでもお役にたてるよう心して参ります。
末永いご交誼を、何分よろしくお願いいたします。

☆　「雛の月」三月生まれを、よしとする！　　吉本　かめ女　（吉本　精子）
「精子」川柳の柳号

この三月で、私も満90歳になりました。
東京で、長女として生まれましたので、初節句の時に七段飾りの雛人形を飾って、祝ってくれました。
その後満州事変、日中戦争、太平洋戦争と続き、東京の空襲を何とか免れ、栃木に無事に疎開した雛です。私も十年ぶりに飾って、90歳の雛、という事でお友達にも見ていただき、至福の数日を過ごす事ができました。

追記　・　柳寿会より
吉本さん、「卒寿」誠におめでとうございます。卒寿を迎えてなお、前向きな行動、姿勢は、我々会員の模範とするところです。
「精子ちゃんスマイル」いつまでも・・・・・・・。

自宅・雛段の前にて　H28・3・3

☆　第1回栃木市長杯　グラウンド・ゴルフ レディース大会に出場して　　副会長　川俣ミチ子

昨年11月9日(月)、「伸ばそう　健康寿命！」をモットーに、女性オンリーのレディース大会が行われました。この大会は、とちぎ「シニアクラブ連合会」女性部の初めての企画である。
出場者は、栃木地区をはじめ、大平・岩舟・藤岡・西方・都賀地区より135名が出場！！大盛況でした。
我が柳寿会からは7名参加、開会式後夫々のスタート組に分散。私はAゲーム赤・7ホールよりスタート。今大会は絶好調！打数74・ホールインワン3回！4位入賞の快挙！！自分でも信じられなかった。
また、それ以上に嬉しかったのは、槇倉恵美子さんの5位入賞！　1打違いの75・ホールインワン3回は同じ。仲間二人揃っての表彰式は、感無量であった。入会して2年、毎週2回の練習も休みがちですが、小倉会長はじめ、先輩の手取り、足とりの懇切なご指導に、ありがたく心から感謝しております。

大会風景（栃木市運動公園多目的広場）・上写真左側（左から4番目が川俣さん、5番目が槇倉さん）

☆　目指そう健康寿命！！　ウオーキング大会開催　　盛年委員　岡本正美

3月27日(日)は、絶好のウオーキング日和となり、参加者はルンルン気分で蔵竹公園を出発する。
今回の企画は、シニアクラブ・盛年委員会による今年度最後の行事である。総参加者35名（柳寿会から8名参加）。
タイミング良く、太平の丘公園では花祭りが行われており、お茶を頂きながら、お琴の野外演奏を楽しむ事が出来た。
また、満開の薄墨桜の下でのお弁当も格別であった。帰路は、野趣の菜の花咲く巴波川河岸を北上、午後2時、予定より少し早く、出発地点に戻った。約7．5キロの歩行距離でしたが、全員無事完歩し、楽しい汗をかきました。

薄墨桜をバックに・太平の丘公園にて　　柳寿会（[illegible]）

☆　「柳寿会」　女性部行事について　　幹事　槇倉恵美子

発足以来、早一年となりますが、小倉節子委員が中心となりいろいろ考案され、折り紙や脳トレなどの手・頭を使い、ボケ防止に皆様を引っ張って下され、感謝しております。皆さんも楽しく、賑やかに参加しています。不参加の方も一緒に参加しませんか？毎月第一・第三木曜日に行っております。

◆最優秀賞　柳寿会（栃木市）

第１８号（１）　片岡寿会だより　平成２８年５月

片岡 寿会だより　１８号

平成二十八年度総会
三月二十五日 片岡公民館にて開催
（四十二名の出席）
事業報告の特記事項
一、八月 知事賞受賞
二、七月 ニッセイ財団顕彰受賞
事業計画に新規事項二件他
一、十月に片岡小・学童との交流
二、キラキラサロンの開設
三、役員は改選なし、会員の増は、退会者が三名あったが、ゴルフサークル加入者から五名、その他三名、計八名の新入会員で五名の増加、総数六十九名の大所帯となりました。

総会状況

新入会員
高橋 正
高橋 弘子
比内 誠一
本木 康次
大島 時男
関 勝昭
八木沢 真一
三軒 良直
（五月入会）

日帰り研修旅行　五月十一日
栗山東照宮と船村徹記念館を計画、総会で説明し参加者募集したところ四十四名の参加、バスは四十人乗り、乗り切れない四名はマイカーで分乗。
詳細は紙面の都合で裏面と次項の「旅行記」を参照ください。

一乃屋六代目の説明に聞き入る皆さん

道路から約１２ｍ登ったと所に東照宮は祀られていました

家康公 御神体
太郎山　男体山　女峰山

研修旅行に参加して　高橋 正
今年度より妻と共に入会致しました高橋です、よろしくお願いします。
三～四年前から、入会を勧められていたのですが、まだ若いとためらっていたら、あっと言う間に古希となり、これを機会に入会させていただくことにしました。
早速今回の研修旅行の案内を頂き、仲間に入る良き第一歩と参加を申し込み、当日は、早めに集合場所に来て見ると、殆んどの人が来ている様子。
前日は雨、今朝も雨模様、でも出発の時はもう雨はあがり、寿会皆さんの日頃の行いの良さかなと思いました。
四十四名（キャンセルなし）定刻に出発、車は最初の目的地、「栗山東照宮」へ、車内の中では、寿会三年の長留い（本人いわく）青木さんがガイドを務め、和やかな進行により、車内は盛り上がり、あるグループからはアカペラによる懐かしい歌♪お座敷小唄の替え歌が飛び出す盛況ぶりで、これが寿会の良さとパワーの元気の源かと感心致しました。（マイカーの四人にこの様子を分けてあげたい気分）一時間半があっという間に「栗山東照宮」へ到着、今回は特別に御開帳（本来は年一回十月のみ御開帳）していただき、一乃屋六代目の説明に皆さん熱心に耳を傾け、改めて栗山東照宮の存在と歴史を知りました。
お昼は、瀬戸合ドライブイン地元ならではの食材「天ぷらお蕎麦・舞茸ごはん」とイワナの天ぷら付きを格別おいしく頂くことが出来ました。
午後からは旅行第二目的「船村徹記念館」昨年建設された近代設備、３Ｄの夢劇場・光と風のギャラリーなど一時間では見切れなく、もう一度ゆっくり来たいという声あり、最後はニコニコ本陣でお土産をたくさん買い、帰路につきました。
今回参加して寿会のよいところを沢山しり、本当に素晴らしい旅行でした。
今後は、寿会の各種行事に参加し一つでも役に立てるよう頑張りたいと思っております。よろしく

川柳
〇〇の〇〇〇 デンデン〇〇って
助手席で あれこれ指図
俳句
庭先の 茂みの中に 花一輪
青葉風 グラウンドゴルフの

二ページ（裏面）にも記事掲載

◆優秀賞　片岡寿会（矢板市）

平成２８年４月吉日

片柳町絆・夢クラブニュース NO 15号　H28. 4

絆・夢クラブ会長　杉山　栄

平成２７年度も、会員の皆様のご協力により、年間行事も計画のとうりに実施出来ました。あらためて御礼申し上げます。特に、懇親旅行の河津桜は、お天気も良く、満開の桜を見ることができ、参加者全員が満足を味わいました。
平成２８年度がスタートします。スタートに当たり下記の通り、総会を実施いたしたくご案内いたします。役員改選・年間行事・予算など重要事項がいっぱいです。多数の方の参加をお願いいたします。

２８年度総会
日時　平成２８年５月２６日（木）午前１０時～
場所　長寿園大広間
議題　２８年度　役員改選・事業報告＆計画・決算報告＆予算他
アトラクション＆懇親会　クラウンレコード歌手　森勇二による歌謡ショーや、ゲーム大会、など楽しい企画いっぱいです。
参加費　無料
参加申込　班長さんへ４月末日までに申し込みください。
その他　昼食・お茶・お菓子などが出ます。

森勇二プロフィール
栃木県出身。作曲家水森英夫氏に師事。平成２５年度歌手協会最優秀歌唱賞受賞
お腹の底から響く声量のある歌声と持ち前の元気の良さで活躍中。

河津桜と懇親一泊旅行　樋口登久
ヤオハン９時出発、総勢２０名、賑やかに、楽しい道中でした。伊豆パノラマパークの片道１，７９１ｍ、高低差４１１ｍ、スリルのあるロープウェイに乗り、３６０度の大パノラマを堪能し、一路下田に、桜の見頃と、日曜日に重なり道路は大渋滞、ホテル到着が３時間も遅れてしまいました。
翌日は、早目の出発で、スムースに到着、河津桜の原木を見、川沿いに咲く桜のピンク、菜の花の黄色、緑と川の流れと、見事なコントラストがえがかれていました。
４時過ぎに帰宅ができ、楽しい一泊旅行でした。
２８年度も、誕生会・ハイキング・リンゴ狩り・新年会・一泊旅行と、楽しい行事が計画されると思いますので、より良い仲間づくりと、楽しく有意義な日々を送って行きたいと思います。

領収書
金２，３００円
但し絆・夢クラブ年会費として領収しました
平成２８年４月　　日　班長　　　　印

き り と り
総会参加申込
氏名

◆優秀賞　片柳町絆・夢クラブ（栃木市）

福寿会だより　No. 61　2016. 06. 05　市貝町市塙下町

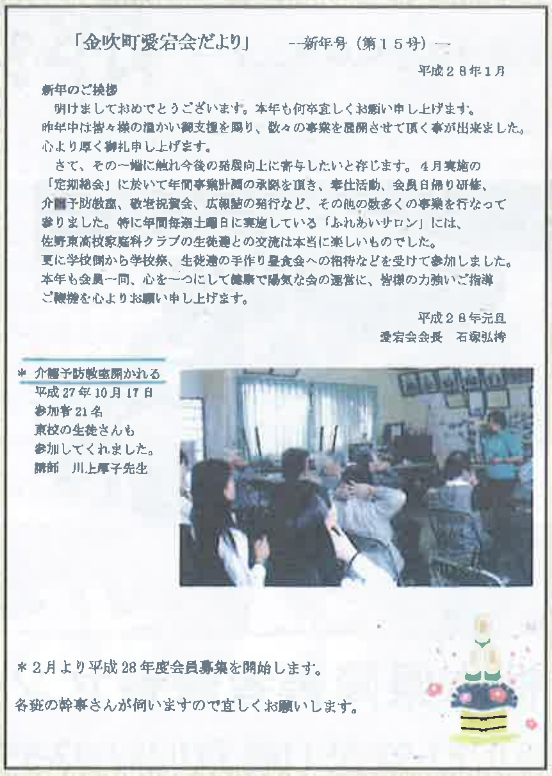
新会員18名（30％増）最年少58歳
会員増強運動の一環で勧めてきた、会員1人二声運動が実りました。
会員59名から77名に。町老人クラブが「シニアクラブ」と名称を変更したこと、スローガン「のばそう！健康寿命」「地域づくりを」に基づく小中学校労力奉仕が共感を呼びました。
上根地区に新しく「つつじが丘クラブ」が結成され、町全体では19クラブ、会員610名で、昨年に比べ会員は12.8％増えてます。

NHKのど自慢（6/8）に会員の北井郁夫さん出場
5月8日に「NHKのど自慢」が真岡市文化会館で開催され、生放映されました。多くの方々も視聴されたと思います。ゲスト：北島三郎、島あや子
予選250組から20組に選ばれた81歳の北井郁夫さんが、北島三郎さんの「橋」を熱唱されました。
熱唱後、ゲスト北島さんとの会話もなされ会場を沸かすことも出来ました。（20年前は合格でしたが、今回は及ばず。）
また、出番待ちの長椅子ではゲスト島あや子さんの隣とうらやましい状況が画面に映し出されていました。

★ 6月の予定
○ 6月15日（水）県民一斉「社会奉仕の日」 幹線沿線の除草と清掃
★真岡線利用で真岡市を散策（6月17日）
真岡線利用は、「真岡線振興会」が真岡線の利用促進を図り、地域住民の利便を確保する目的のもとに実施され、運賃は無料、市町が所有するバスの利用等が配慮されています。今回は下記の行程が計画されています。ご参加をお願いします。
集合・出発　6月17日（金）9:30 かましん前（市貝町所有バス利用）→ 多田羅駅発 → 真岡駅着
真岡市を真岡市所有バスで二宮尊徳資料館・桜町陣屋跡、高田山専修寺、真岡駅SL会館を散策。
○ 6月28日（火）交通安全輪投げ大会

★ 5月の活動報告
5月19日　いちかいシニアクラブグラウンドゴルフ大会
会員93名が参加し熱戦が繰り広げられ、上位入賞は下記のとおりです。
男子1位　川上先茂（65）　2位　大橋　玄（59）　3位　大塚清一（59）
女子1位　関　ミカ（68）　2位　黒須道子（61）　3位　山内百合子（61）
●県スポーツ大会予選のため、単位会長会議において後日選考されます。
5月19日　古宿下町女性学級研修開催
町交通教育指導員の鈴木重夫さんを講師に招き、「高齢者の交通安全」を女性会員12名の参加を得て、自治公民館で研修致しました。　ポイントは、
・自分の命は自分で守る　・道路を横断するときは「だろう」があぶない　・運転時間に余裕を持つ
小中学校労力奉仕
5月21日市貝小学校で刈払機、剪定ばさみ、ヘッジトリマーなどの機械を使用し、草刈り及び剪定作業の労力奉仕を7クラブの参加のもと実施しました。
当クラブからは5名が参加致しました。
また、5月28日には市貝中学校でも同様の労力奉仕を致しました。

◆佳　作　市塙下町福寿会（市貝町）


「金吹町愛宕会だより」　―新年号（第１５号）―
平成２８年１月

新年のご挨拶
明けましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。
昨年中は皆々様の温かい御支援を賜り、数々の事業を展開させて頂く事が出来ました。
心より厚く御礼申し上げます。
さて、その一端に触れ今後の発展向上に寄与したいと存じます。４月実施の「定期総会」に於いて年間事業計画の承認を頂き、奉仕活動、会員日帰り研修、介護予防教室、敬老祝賀会、広報誌の発行など、その他の数多くの事業を行なって参りました。特に年間毎週土曜日に実施している「ふれあいサロン」には、佐野東高校家庭科クラブの生徒達との交流は本当に楽しいものでした。
更に学校側から学校祭、生徒達の手作り昼食会への招待などを受けて参加しました。
本年も会員一同、心を一つにして健康で陽気な会の運営に、皆様の力強いご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。
平成２８年元旦
愛宕会会長　石塚弘梓

＊ 介護予防教室開かれる
平成 27 年 10 月 17 日
参加者 21 名
東校の生徒さんも参加してくれました。
講師　川上厚子先生

＊２月より平成 28 年度会員募集を開始します。
各班の幹事さんが伺いますので宜しくお願いします。

◆佳　作　金吹町愛宕会（佐野市）

6月15日『社会奉仕の日』活動に 20,335名が参加

本年も、６月15日の県民の日を中心に、県内各地で「社会奉仕の日」活動が取り組まれました。取り組み内容は各クラブにより様々ですが、「きれいな地球を子どもたちに」の思いは同じで、公共施設や公園、道路等の環境美化に汗を流しました。

参加したクラブは、1,115クラブ（65.8%）、20,335名（28.8%）でした。

社会奉仕活動は、地域貢献活動の中心的活動であり、老人クラブ活動を多くの方に知っていただく良い機会でもあります。黄色い幟旗等を立てて老人クラブ活動を積極的にＰＲしましょう。

フィオーレ和会（さくら市）

片府田老人会（大田原市）

久下田春来町老人クラブ（真岡市）

四区長寿会（那須塩原市）

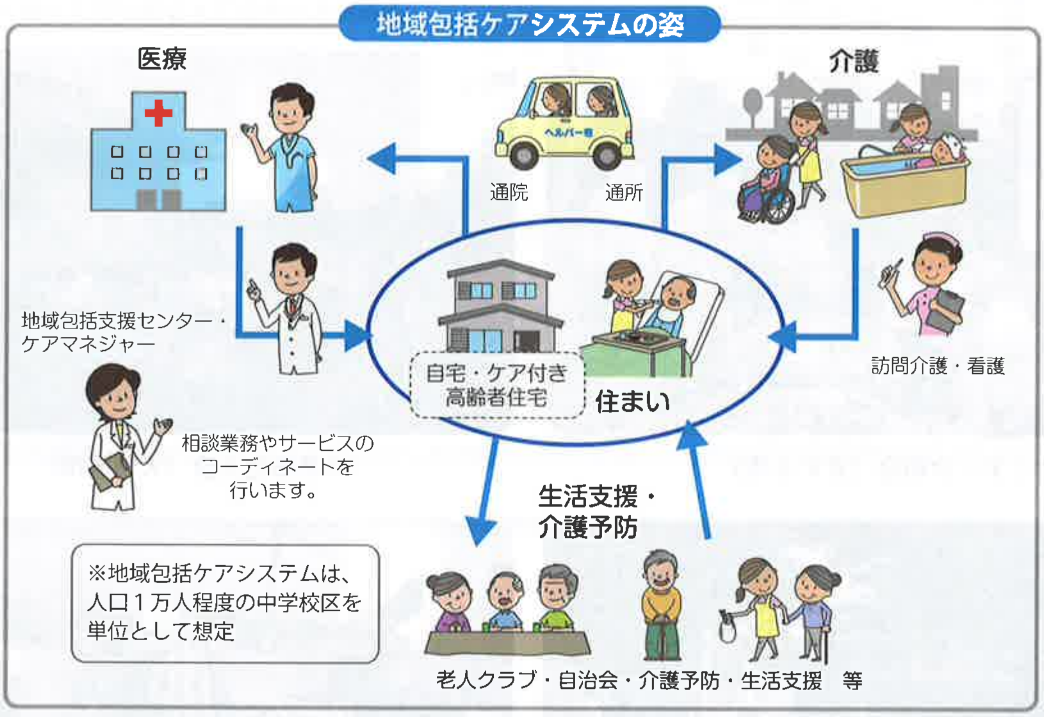
多田羅睦会（市貝町）

北中高砂会（益子町）

「地域包括ケアシステム」と「生活支援分野」への高齢者の社会参加

①地域包括ケアシステムの構築

- 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現することが求められています。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 地域包括ケアシステムは、市町や県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。



②生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加

- 2025年には、世帯主が高齢者の単独世帯と夫婦のみの世帯の合計数が、全世帯数の四分の一を超えると見込まれています。
- 単独世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増加し、老人クラブを始めとするボランティア、NPO等の多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供することが必要になります。
- 高齢化の進展と共に、高齢者の介護予防が大きな課題になっていますが、高齢者が自ら社会参加し社会的役割を持つことが、高齢者自身の生きがいや介護予防にも繋がります。

お知らせコーナー

◆平成28年度の主な行事

10/13㈭　県老連スポーツ大会（井頭公園軟式野球場）
11/30㈬　栃木いきいきクラブ大学校卒業式（健康の森）
2/13㈪　市町老連正副会長等研修会（健康の森）
3/9㈭　市町老連事務局長会議（健康の森）
3/15㈬　第２回理事会（健康の森）

◆販売品紹介

○輪投げ用具（送料・税込）
- 用具一式　ケース付 13,232円　ケースなし 10,932円
- 輪（１組９個）3,932円　・棒（１組９本）3,132円
- ケースのみ　3,432円

○会員章　１個　1,000円
○みんなで歌う愛唱歌集 B6版200ページ　定価700円

◆老人クラブ傷害保険のご案内

いつでも、何歳からでも加入できる老人クラブ会員独自の傷害保険です。年額500円から加入できます。もしもの場合に備え、安心して活動をしましょう。
お問い合わせ･お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆老人クラブ賠償責任保険のご案内（2014年新発売）

会員が活動中に、「誰かにケガをさせた」、「誰かのモノを壊した」などの事故への損害賠償保険です。一人年額100円の掛け金で、支払限度額１億円です。ただし、単位クラブの会員全員の一括加入が必要です。
お問い合わせ･お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆全老連監修「泣いて、笑って、昭和の子育て」のご案内

- 定価　平成26年４月～　1,080円（税込・本体1,000円）
- 荷造り・送料 １冊 200円、２冊以上 実費

○申込み・問い合わせ

公益財団法人　全国老人クラブ連合会
〒100-8917　東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
電話：03-3581-5658　FAX：03-3597-9447

◆全老連発行教材のご案内

○高齢者向け体力測定ハンドブック
１冊 520円（送料込）／2冊以上 420円×冊数（送料別）
○高齢者向け体力測定記録用手帳
１冊 240円（送料込）／2冊以上 160円×冊数（送料別）
○健康ウォーキングハンドブック
１冊 520円（送料込）／2冊以上 420円×冊数（送料別）
○健康ウォーキング手帳
１冊 240円（送料込）／2冊以上 160円×冊数（送料別）
○いきいきクラブ体操関連教材
- DVD（映像）
１枚 2,280円（送料込）／2枚以上 1,860円×枚数（送料別）
- CD（音楽）
１枚 1,050円（送料込）／2枚以上 830円×枚数（送料別）

※ご注文は、県老連事務局あてに電話・ＦＡＸ又はメールでお申し込みください。

電　話：028-621-4787／FAX：028-621-4767
メール：roujin33@maple.ocn.ne.jp

秋・あき・アキ クイズ

食べ物の美味しい季節になりました！
ということで、「秋」をテーマにクイズにしました。

★次の①～⑤の読み方をお答えください。

①朱欒　②烏瓜
③稲架　④啄木鳥
⑤青梗菜

★ハガキに解答（①～⑤までの読み方）と**住所、氏名、所属クラブ名、電話番号**を明記のうえ、県老連事務局までご応募ください。

★正解者の中から抽選で５名の方に粗品を贈呈します。
（読み方と当選結果は次号掲載）

応募先
〒320-8503
宇都宮市駒生町三三三七－一
とちぎ健康の森２階
栃木県老人クラブ連合会まで

12/10 締切
当日消印有効

第142号（7月10日発行）の答え

①薊（あざみ）　②茗荷（みょうが）
③百日紅（さるすべり）　④蚯蚓（みみず）
⑤蛞蝓（なめくじ）

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。
応募総数30通、全問正解は29通でした。厳正に抽選をさせていただいた結果、次の５名の方に粗品をお送りいたします。

☆**山崎フミヲさん**（宇都宮市　下反町町長寿会）
☆**星野房子さん**（足利市　栄ＥＢＳクラブ）
☆**小島由紀さん**（佐野市　浅沼福寿会）
☆**鷹箸　久さん**（日光市　大室高領会）
☆**松山敏子さん**（矢板市　針生はまぎくの会）

編集後記

★今号は、９月８日に開催された県老人クラブ大会・サークル活動発表大会にページを割きました。
★昨年度のクラブ大会が関東・東北豪雨により中止となっているため、２年ぶりの大会になりました。今回も、台風13号が接近し、当日未明まで大雨の警報が出ており冷や冷やしましたが、サークル活動発表大会共々何とか実施できてほっとしています。
★大会では、多くの団体、個人の皆さんが日頃の活動実績を評価され、県老連会長表彰を受けました。受賞者の皆さん誠におめでとうございます。また、大会冒頭の挨拶で、県老連黒圖会長は、高齢化の進む地域社会において、在宅高齢者に対する生活支援等の担い手を老人クラブが率先して努めていかなければならないという話をされました。
★会員減少がクラブの最大の課題となっている中、老人クラブが地域で増加している生活支援・介護予防サービスのニーズに応えられれば、地域社会でのクラブの存在感が高まり、まだ地域の役に立ちたいという意欲を持った若手高齢者の入会に繋がることもあると思います。
★行政や自治会との連携など、一歩踏み出す方法は様々だと思いますが、行動を起こすのは正に今なのだと思います。
（白根沢）